



概要

蘭越町、ニセコ町、倶知安町、共和町からなるニセコリゾートエリアは、冬季を中心に外国人も多く訪れる国際リゾート地であるが、運賃体系の異なる様々なバスが運行されているなど、観光客にとってバスを利用しづらい状況にあることから、統一的な運賃体系への見直し、バス路線の見直し、バス停の整理・統合、情報提供の充実、QRコードの活用により、エリア内の公共交通の利便性向上を図る。

統一的な運賃体系への見直し

・路線バス(ニセコバス・道南バス、距離制)、フリーバスポート号(距離制、全山共通リフト券利用者は無料)、湯めぐりバス(500円)、くっちゃんナイト号(無料)など、運賃体系が異なる様々なバスが運行されており、利用者に混乱を招いていることから、運賃体系の見直しを行う。

バス路線の見直し

・特に夏季における昆布温泉・湯本温泉等へのアクセスの悪さ、JR倶知安駅・ニセコ駅等からの乗り継ぎの不便さを解消するため、実証運行等によりバス路線を見直しを行う。

バス停の整理・統合

・バスごとに、同一場所で名称が異なる複数の停留所が設置されており、景観の悪化や利用者の混乱が生じているため、バス停の名称統一・ポールの統合等を行う。

情報提供の充実

・インフォメーションセンターの開設、ガイドマップの発行等、特に急増する外国人観光客が利用しやすい環境整備に向けた情報提供の充実を図る。

QRコードの活用

・QRコードを活用した乗車券システムの導入により利用状況等各種データの収集・分析を行い、今後の運賃体系・バス路線の見直しに活用する。



ニセコリゾートエリア地域公共交通活性化協議会 計画事業の取組状況

主な事業内容	協議会開催状況	3回開催	分科会等開催状況	WG5回開催	左記開催状況は H21.1.30現在
リゾート交通の実証運行 ・冬季の滞在型観光客の移動の利便確保を図る 設備の充実 ・バス会社により個別に設置されているバス停を改善、統合し、利用者利便の向上を図る(倶知安～ひらふ間)	公共交通の利用促進策の実施と公共交通サービスに関する情報提供 ・交通マップ、ハンドブックの発行 ・雑誌等の媒体を活用し利用促進を図る ・トラベルインフォメーションサービス(ボランティアセンター)の設置 ・スタンプラリー等イベント実施 調査・研究等 ・QRコードを活用した乗車システムの導入により利用状況等各種データの収集・分析を行い、利用者利便の向上を目指す ・QRコードの地域全体での多目的への利用拡大に向けた意識調査実施				

実施状況

リゾート交通の実証運行 ・平成20年12月1日から平成21年3月31日まで運行 くっちゃんナイト号(倶知安～ひらふ13便) ニセコ湯めぐりバス(ひらふ～雪秩父4便) 設備の充実 ・ヒラフウェルカムセンター停留所にバスの発着場所とわかる表示板を設置 ・くっちゃんナイト号バス停に番号を表示	公共交通の利用促進策の実施と公共交通サービスに関する情報提供 ・12月20日発行 マップ15万部、ハンドブック6万部 ・FMラジオによる30秒スポットCM 1月下旬30本実施 ・平成20年12月1日から平成21年3月31日まで3カ所にボランティアセンターを設置・運営 ・1月よりQRカード掲示者への割引 調査・研究等 ・12月1日よりくっちゃんナイト号のデータ収集・分析を実施、1月システムバージョンアップによりデータの詳細化 ・ニセコ湯めぐりバスについては21年度実施検討 ・2月中旬に共通乗車、運賃体系の見直しに向けたアンケート調査実施予定
---	---

自己評価のポイント

倶知安市街地とリゾートエリアを結ぶバス交通の重要性は増しており、利便性の高い交通を維持して行くためには、くっちゃんナイト号、路線バス、湯めぐりバスの融合等対策を考える必要がある。

二次評価のポイント

今後の取組の実施に向けて、関係者間の合意形成に向けた調整を確実に図るようアドバイスする。